



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月3日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 博之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 柱 秀貴 TEL 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月9日 配当支払開始予定日 平成26年10月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	22,725	11.8	4,051	11.1	4,104	10.4	2,294	9.2
26年2月期第2四半期	20,314	11.5	3,644	26.2	3,717	25.3	2,100	30.6

（注）包括利益 27年2月期第2四半期 2,574百万円（8.9%） 26年2月期第2四半期 2,364百万円（44.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	50.93	—
26年2月期第2四半期	46.63	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	67,657	57,132	78.8
26年2月期	64,571	55,136	79.8

（参考）自己資本 27年2月期第2四半期 53,349百万円 26年2月期 51,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	10.00	—	12.00	22.00
27年2月期	—	11.00	—	—	—
27年2月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	6.8	7,440	1.9	7,510	1.4	4,080	3.4	90.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	45,124,954株	26年2月期	45,124,954株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	87,021株	26年2月期	86,784株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	45,038,093株	26年2月期2Q	45,040,021株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年度から引続き政府・日銀による各種の経済・金融政策に支えられ、設備投資の持ち直し、企業収益の改善等、緩やかな景気回復基調が続きました。反面、消費税率引き上げの影響から個人消費の落ち込みによる景気の減速懸念も完全には払拭されず、景気の先行きに対する見方は慎重なものとなっております。

こうした背景を受け国内の鉱工業生産は一進一退の状況が続き、当社の主力事業である工場廃液の中間処理・リサイクル業を取り巻く環境は不安定なままでありました。しかしながら前年度、電機業界の低迷により業績が不調であった関西地区での営業強化や電機業界の生産下げ止まり等により、業績も回復基調となってまいりました。さらには、当社が製造するリサイクル燃料におきましても、円高の修正や原油価格の高止まりにより、国内燃料価格が上昇したため、リサイクル燃料の需要が増加し、また、当社も廃油の回収ルートを製造業以外にも拡大することにより生産数量・販売数量・売上金額ともに順調に増加いたしました。こうした施策により、不安定な経営環境下ではありましたが、主力事業である同事業は増収増益を確保いたしました。

一方、連結子会社の株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染の調査・分析・処理事業は、前年度に引続き不動産取引や建設需要が拡大することにより、受注件数を順調に伸ばしてまいりました。しかしながら、一部の現場においては、今夏の天候不順や資材・人材不足等により工事の遅れが散見されており、懸念要因となっております。

さらには、前年度年間を通じて100%の稼働状況が続いたタンク清掃事業を行うシステム機工株式会社においても前年度から引続き受注が順調に推移し、ほぼ100%の稼働率が続きました。しかしながら、株式会社ダイセキMCRにおきましては、再生鉛製造の新工場が完成し、試験稼働に入っておりますが、本稼働への移行が遅れているため販売量が計画より減少し、かつ立ち上げ費用が拡大することにより、計画対比での赤字幅が広がっております。なお、新工場は当期中の本稼働に向けて、試験稼働及び一部設備の手直しを進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高22,725百万円（前年同四半期比11.8%増）、営業利益4,051百万円（同11.1%増）、経常利益4,104百万円（同10.4%増）、四半期純利益2,294百万円（同9.2%増）と増収増益を確保いたしました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は67,657百万円と前連結会計年度末に比べ3,085百万円増加いたしました。これは主に建設仮勘定が1,082百万円、受取手形及び売掛金が850百万円、有価証券が500百万円それぞれ増加したことによりです。負債は10,524百万円と前連結会計年度末に比べ1,089百万円増加いたしました。これは主に設備支払手形が798百万円、支払手形及び買掛金が291百万円それぞれ増加したことによりです。純資産は57,132百万円と前連結会計年度末に比べ1,996百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が1,753百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月9日に公表しました連結業績予想から修正は起こっておりません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,116	23,589
受取手形及び売掛金	7,887	8,737
有価証券	1,300	1,800
たな卸資産	1,826	1,944
繰延税金資産	423	385
その他	275	468
貸倒引当金	△55	△57
流動資産合計	34,773	36,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,877	3,683
機械装置及び運搬具(純額)	1,611	1,470
土地	12,181	12,890
建設仮勘定	2,264	3,347
その他(純額)	195	279
有形固定資産合計	20,130	21,671
無形固定資産		
のれん	1,428	1,292
その他	262	261
無形固定資産合計	1,690	1,553
投資その他の資産		
投資有価証券	4,786	4,382
繰延税金資産	694	672
その他	2,540	2,553
貸倒引当金	△43	△45
投資その他の資産合計	7,977	7,562
固定資産合計	29,798	30,788
資産合計	64,571	67,657

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,296	3,588
短期借入金	860	850
未払法人税等	1,946	1,648
賞与引当金	277	316
その他	1,695	2,636
流動負債合計	8,075	9,039
固定負債		
退職給付引当金	870	931
役員退職慰労引当金	292	299
厚生年金基金解散損失引当金	119	119
その他	77	135
固定負債合計	1,360	1,485
負債合計	9,435	10,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,051
利益剰余金	37,955	39,709
自己株式	△132	△133
株主資本合計	51,256	53,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	283	339
その他の包括利益累計額合計	283	339
少数株主持分	3,596	3,783
純資産合計	55,136	57,132
負債純資産合計	64,571	67,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	20,314	22,725
売上原価	14,188	15,925
売上総利益	6,126	6,799
販売費及び一般管理費	2,481	2,747
営業利益	3,644	4,051
営業外収益		
受取利息	56	26
受取配当金	9	14
その他	24	28
営業外収益合計	89	69
営業外費用		
支払利息	2	1
固定資産賃貸費用	10	11
その他	3	3
営業外費用合計	17	16
経常利益	3,717	4,104
特別利益		
固定資産売却益	70	33
投資有価証券売却益	—	10
特別利益合計	70	44
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	18	5
特別損失合計	18	6
税金等調整前四半期純利益	3,768	4,141
法人税、住民税及び事業税	1,580	1,621
法人税等調整額	△73	19
法人税等合計	1,506	1,640
少数株主損益調整前四半期純利益	2,262	2,501
少数株主利益	162	207
四半期純利益	2,100	2,294

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,262	2,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101	73
その他の包括利益合計	101	73
四半期包括利益	2,364	2,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,161	2,350
少数株主に係る四半期包括利益	203	224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。